

# Web画面でセキュリティを確保した 運用操作を実現するソリューション のご紹介

2009年2月18日



1. IT統制と運用操作
2. 運用IT統制ソリューション
3. 製品の機能と特長
4. 製品デモンストレーション
5. ご利用シーン  
    本番運用 / 開発・構築期間
6. 構成事例

# 1 IT統制と運用操作

## IT統制

企業の業務や管理システムを情報技術によって「監視」「記録」「統制」し、「安全」な運用が必要

運用の機械化・自動化

運用設計⇒JP1実装

自動化できなかった  
手動運用

開発・構築中の  
運用操作

運用者・操作者の  
スキルに依存

運用コストが  
削減できない

操作方法の引継ぎ困難

操作履歴の取得困難

操作権限が制限なし

誤操作対策が不十分

## 2 運用IT統制ソリューション

## 2. 運用IT統制ソリューション

### ■ソリューション概要

#### 運用・IT統制 ソリューション

JP1を中心にセンタ運用・オペレータ運用をさらに「効率」「安全」「統制」を向上させる製品でJP1と連携・融合を目指したソリューション

運用管理 JP1  
(自動実行、監視、配布など)

JP1でコアとなる運用管理機能を実現

ID管理

特権ID (root, administrator) 申請 / 払出 / 返却  
⇒SR-AdminSupport SR-Account SRGate

運用操作 / 手動操作  
(マニュアルオペレーション)

サーバ操作、DB操作のセキュリティ・効率向上  
⇒Ioperation MasterInfinity

巡回監視

オペレータ監視作業のワークフロー管理・改善  
⇒DC-Manager(リリース予定)

帳票配布管理

電子帳票管理・帳票仕分け  
⇒活文ReportMission

# 2. 運用IT統制ソリューション

## Web画面で「簡単」「便利」「安全」なオペレーションを実現する 運用支援ソフトウェア

導入効果  
メリット

セキュリティ面

- ① 監査証跡の取得
- ② 不正操作の抑止
- ③ 適切な権限付与

作業効率向上面

- ① 作業の容易化
- ② 誤操作防止
- ③ 検索条件の登録

### 運用・IT統制 ソリューション

運用管理 JP1  
(自動実行、監視、配布など)

ID管理

運用操作/手動操作  
(マニュアルオペレーション)

loperation

MasterInfinity

統計監視

帳票配布管理

#### loperation マニュアルオペレーション支援



#### MasterInfinity マスタデータメンテナンス支援



※本パネルに記載されている会社名及び製品名は、各社の登録商標または商標です。

# 3 製品の機能と特長



# 3. 製品の機能と特長

## 運用操作の解決策

サーバ操作

DB操作

**loperation**  
(マニュアルオペレーション支援)

**MasterInfinity**  
(マスタデータメンテナンス支援)

Web画面操作

**簡単**

日本語で表示・説明

複数サーバを一括操作

メニュー化での操作制限

**便利**

**安心**

複数OS・DB対応

操作ログ取得

直接ログイン不要  
認証・アクセス制御

# 3. 製品の機能と特長

簡単

便利

安心

## Operation

(マニュアルオペレーション支援)

## MasterInfinity

(マスタデータメンテナンス支援)

### 操作性

コマンドは、Web画面上のボタンをクリックしていくことで発行

### 日本語表示

Web画面上のボタン・説明を分かりやすい日本語で説明

項目名やコード値も日本語名で表示可能

### 一括操作

複数サーバを一括操作

### 検索条件登録

検索条件を登録でき定型的な業務も効率化

### ファイル連携

操作結果をテキスト出力

検索・ソートした結果をCSVファイルとしてダウンロード、CSVからアップロードも可能

### アクセス制御

ユーザごとに実行可能な操作・画面を制限することが可能

### 操作ログ取得

操作ログを自動取得し、「いつ」「誰が」「何を」したのかを明確に記録

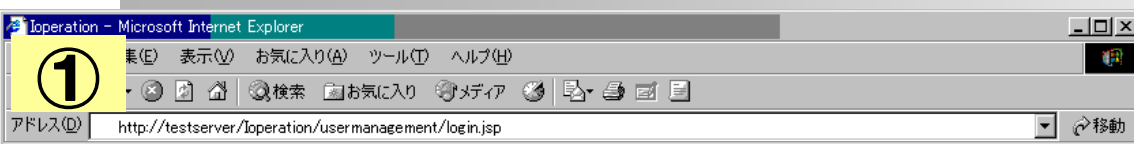
更新や削除をした場合は更新前後のデータの値を比較表示することが可能

# 4 製品デモンストレーション

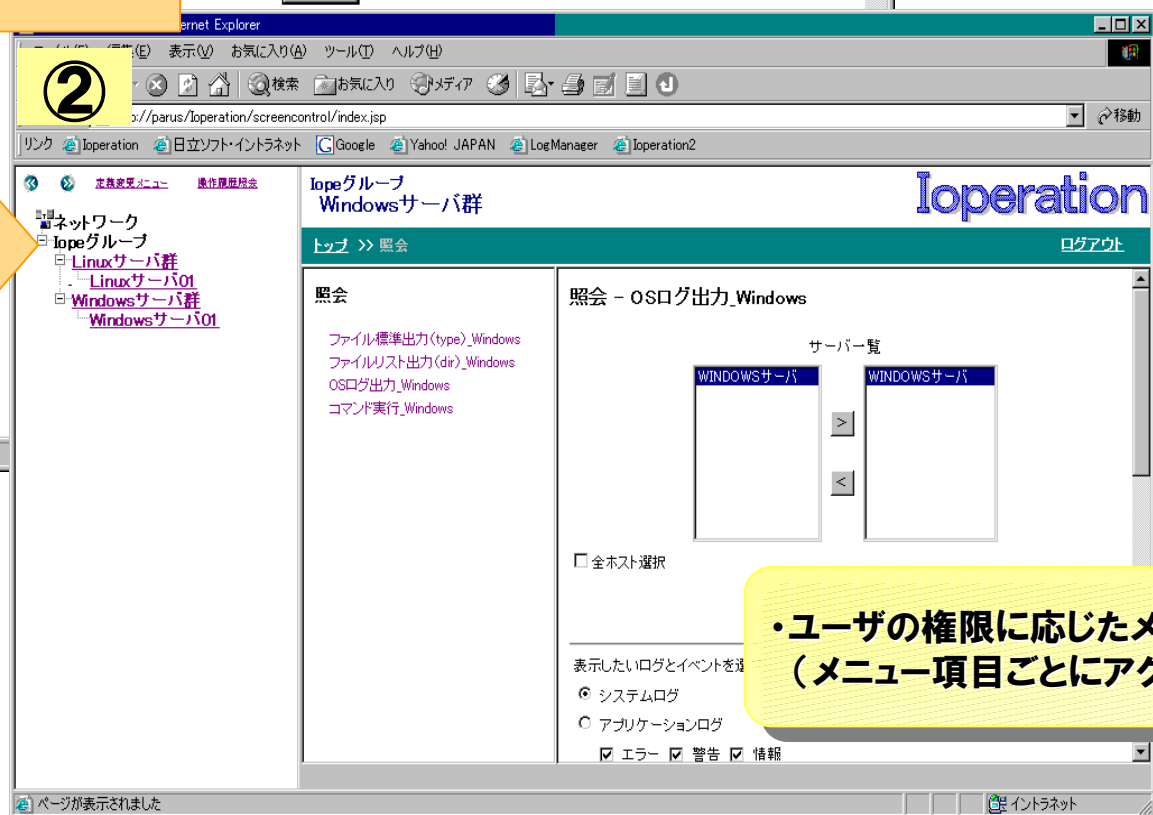
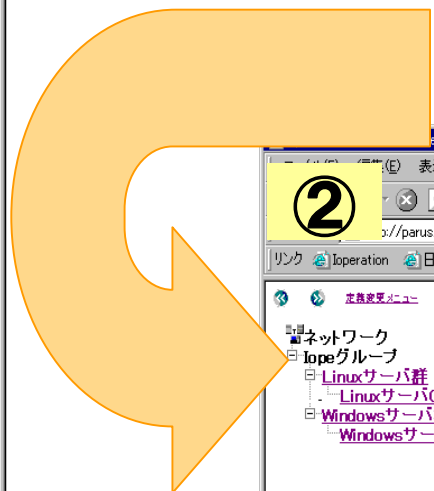
別画面に切替えます。

# 4. 製品デモンストレーション

## Ioperation画面例①



- ユーザID／パスワードでユーザ認証を行います。
- Ioperationにログインすることで、操作対象となる個々のサーバへのログインは不要になります。



- ユーザの権限に応じたメニューを表示します。  
(メニュー項目ごとにアクセス権を設定)



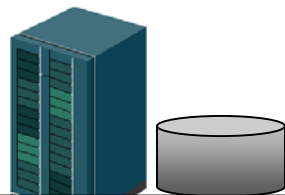
# 4. 製品デモンストレーション

オペレータ室

・ログはWeb画面から照会  
することができます。



運用操作端末



Ioperationサーバ

## Ioperation画面例②

・ログは改竄防止のため、  
暗号化して保存します。

Log reference operation record - Microsoft Internet Explorer

### Ioperation

操作履歴照会

OPERATION\_LOG.log 表示

開じる 印刷 保存(CSV) 保存(TXT)

検索

OR  AND 検索

大文字と小文字を区別する

2006/03/07 15:18:17 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CRT-000000-I] ユーザ[iopeadmin]の認証に成功しました。
2006/03/07 15:22:47 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 15:23:52 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操作メニュー=
2006/03/07 15:27:53 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 15:28:59 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操作メニュー=
2006/03/07 15:31:12 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[LOG-400000-I] 操作履歴照会画面を表示します。
2006/03/07 15:33:36 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 15:36:40 F00F 133.108.24.249 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操作メニュー=
2006/03/07 16:03:19 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CRT-000000-I] ユーザ[iopeadmin]の認証に成功しました。
2006/03/07 16:08:03 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[WINDOWSサーバ]、操
2006/03/07 16:08:22 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 16:08:44 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操作メニュー=
2006/03/07 16:10:26 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[WINDOWSサーバ]、操作メニュー=
2006/03/07 16:10:52 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 16:12:53 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200030-I] 正常終了しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操作メニュー=
2006/03/07 16:13:49 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CRT-000000-I] ユーザ[iopeadmin]の認証に成功しました。
2006/03/07 16:15:00 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[UNIXサーバ(J)]、操
2006/03/07 16:15:11 44D4 133.108.124.81 iopeadmin	[CMD-200000-I] コマンドの実行に成功しました。オブジェクトサーバ名=[WINDOWSサーバ]、操

・「いつ」「誰が」「どのアドレスから」「どのサーバに」「どんな操作をしたか」といったログを取得します。

# 4. 製品デモンストレーション

## MasterInfinity画面例①

- 意味を連想しにくいコード値を日本語名で表示させることができます。  
→ コード値の勘違いによる誤修正を防止します。

参照	選択	商品ID	* 在庫状況	* 在庫数
	<input type="checkbox"/>	P0000001	在庫あり(残りわずか) ▼	2 10
	<input type="checkbox"/>	P0000002	在庫あり(残りわずか) ▼	2 50
	<input type="checkbox"/>	P0000003	在庫あり ▼	3 1000
	<input type="checkbox"/>	P0000004	在庫あり ▼	3 100
	<input type="checkbox"/>	P0000005	在庫あり ▼	3 100
	<input type="checkbox"/>	P0000006	在庫あり(残りわずか) ▼	2 50
	<input type="checkbox"/>	P0000007	未発売 ▼	0 0
	<input type="checkbox"/>	P0000008	在庫なし ▼	1 0
	<input type="checkbox"/>	P0000009	在庫あり ▼	3 600
	<input type="checkbox"/>	P0000010	在庫あり ▼	3 300

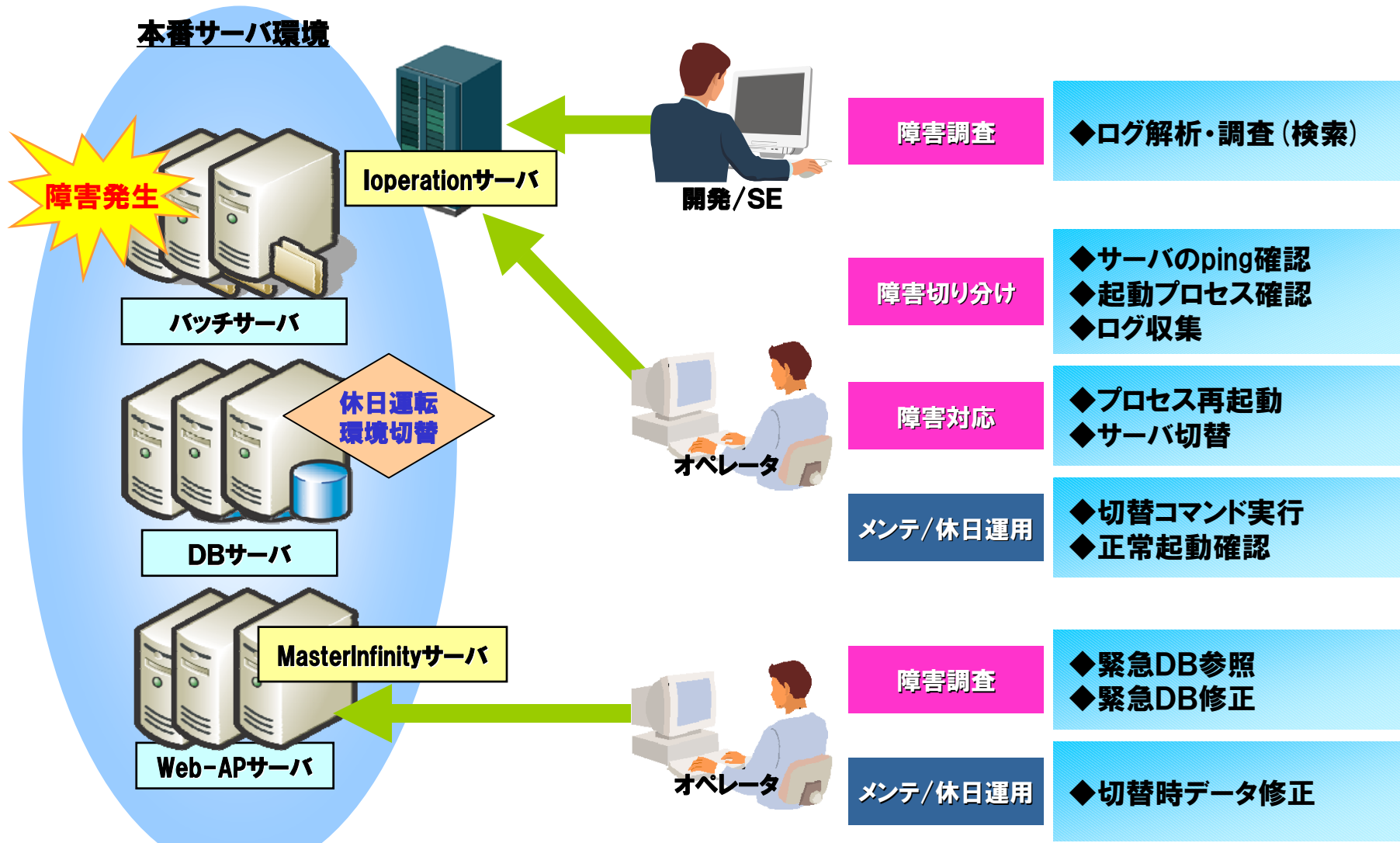
カラム名の日本語表示

コード値の日本語表示

# 5 ご利用シーン

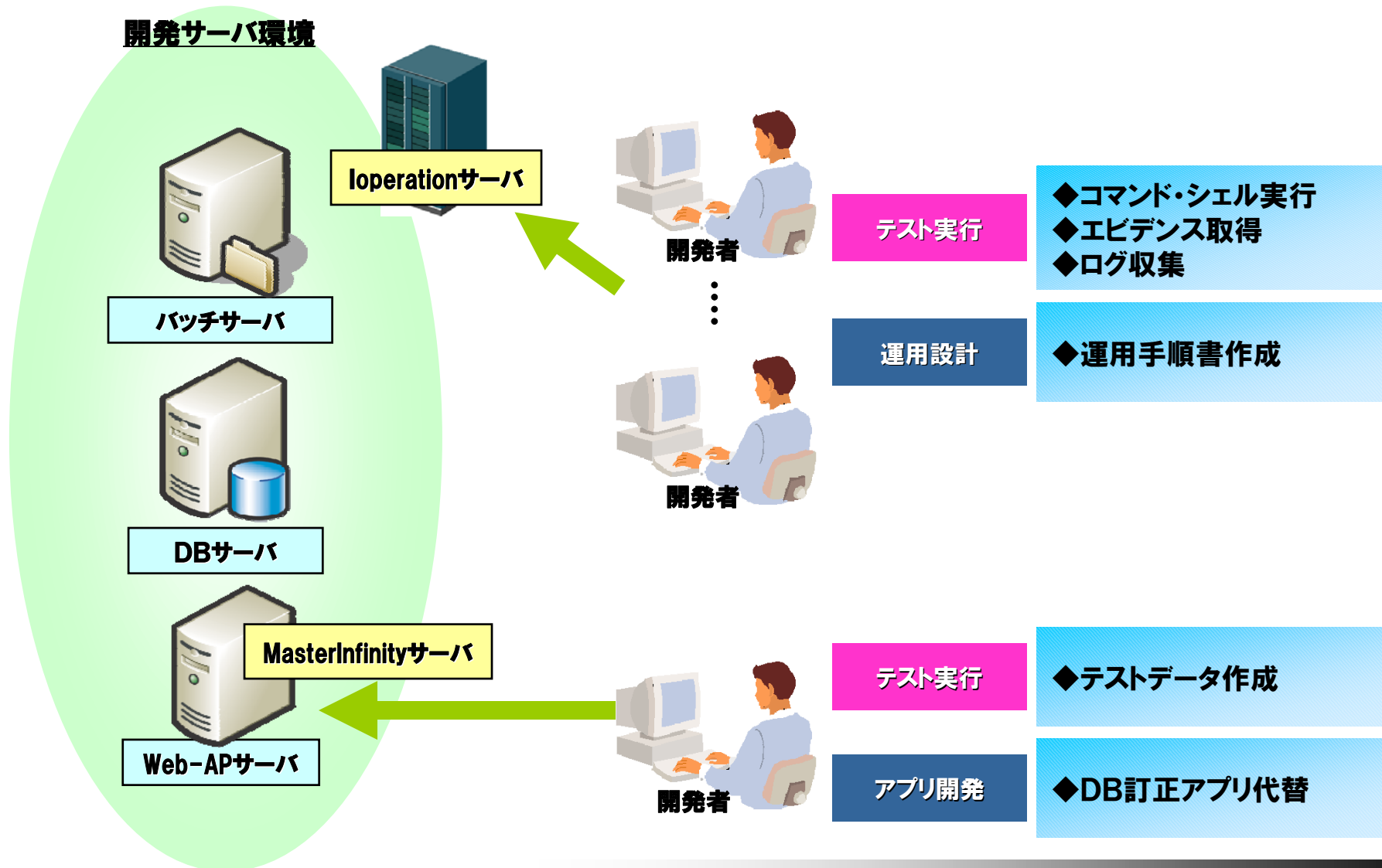
# 5. ご利用シーン ～本番運用～

## ①本番運用





## ②開発・構築期間



# 6 構成事例

---

# 6. 構成事例

## ■サーバ・ソフトウェア構成

Internet Information Services	loperation	運用バッチ
	TOMCAT or Cosminexus	JP1/AJS2 Manager
	Java2 SDK ,SE	JP1/Base
Windows		

**loperationサーバ**


Internet Information Services	MasterInfinity	
	TOMCAT or Cosminexus or WebLogic	
	Java2 SDK ,SE	
Windows		

**MasterInfinityサーバ**

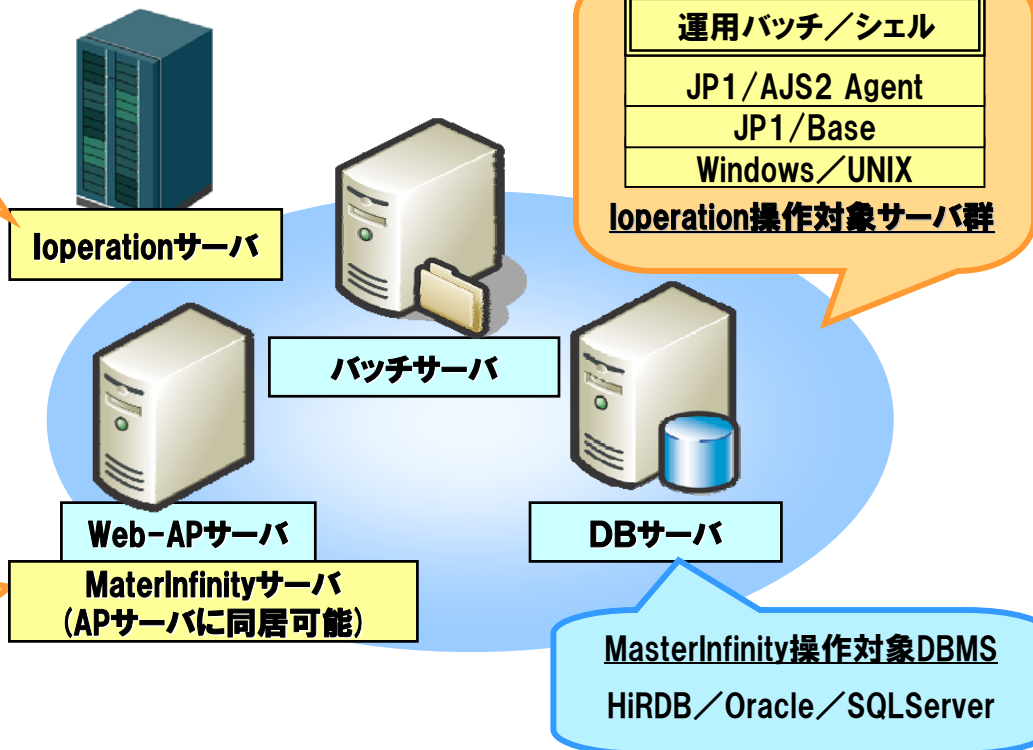
**オペレータ室**

Internet Explorer
Windows

**運用操作端末**



オペレータ



ご清聴ありがとうございました。

# HitachiSoft

## 創る、支える、拓く

私たちは、日立グループを支え牽引する要として、日本の基幹産業、社会インフラのコアシステムを開発してきました。この経験、知識、誇りは、私たちの知的資産として蓄積され、革新技術を生み出すエネルギーとなっています。

私たちはこれからも、ユビキタス社会の基盤をソフトウェア技術で支え、すべての人々が安心して生きいきと暮らすための先進サービスを創造していきます。

そして、日々進化する社会やお客様の期待に応え、感動を与えるために、私たち自身が、常に変革と挑戦の精神を持ち、未来を拓いていく企業でありたいと考えます。